

## 〈いろいろな害から木を守る仕事〉

大きく育つまでには、いろいろな病気や災<sup>さい</sup>害から木を守るために、多くの仕事をしなければなりません。

町でも、昭和55年12月24日の夜、大雪のため町中いたるところの杉の木が折れたりたおれたりして、たいへんなひ害にあいました。

そのため、たおれた木をおこした



昭和55年の大雪のひ害

り、折れた木の整理をしたり、新しい苗<sup>なえ</sup>を植えなおしたりして、たいへんな苦<sup>くろう</sup>勞をしました。このほかに

## 〈学校林の手入れ〉

おおぐた 大久田小学校では、学校・PTAぐるみで緑の少年団の活動をしています。

杉の木の下刈<sup>が</sup>りや栗林の世話などの活動をしています。



も、台風などによる風水害、寒さによる凍<sup>とうが</sup>害などいろいろな災害のたびに苦勞を重ねてきました。



大久田小学校緑の少年団